

我が家にほしい檜ひのきの手作り工芸品！ 木工芸 マルニ

矢板市幸岡にある、創業百二十年の歴史を誇る、小川産業有限会社 木工芸マルニで、檜の工芸品を製造している四代目の小川修市さん夫妻にお話を伺いました。



●会社の概要
昭和十五年に二代目が電気製材工場を設立し、昭和二十五年に現在の小川産業(有)となりました。マルニというのは、小川産業の屋号です。
木造住宅の減少という時代の流れの影響を受け、新しい事業展開として、平成十四年に木工芸品の製造・販売

を始めました。
●マルニの工芸品とは
テールなどには、樹齢二百年以上経ったとても貴重な檜を使い、オーダーメイドで、手彫りで造りあげています。木を知り尽くしているからこそ、提供できる価値あるもので、同じものは二つとできないオリジナル商品です。

ベンチ、テーブルなどの家具から箸や檜ホルなどの雑貨品も作っています。商品は、道の駅やいたで展示・販売しているほか、J R 東日本の「四季島」の食堂で、六角箸が使われています。

●檜の工芸品の特徴は
檜の良いところは、温かみのある淡い黄色に節は茶褐色をしているので、目にとっても優しく、使えば使うほど、味わいが出てきます。また、一本一本に個性があり、とても良い香りがします。檜の香



●今後の展望は

栃木県産材100%の檜六角箸として、ブランド化し、大切な人へのおもてなしやお祝いの席などでお使いいただきたいです。そして、一人でも多くの方に、本物の檜の温もりを味わっていただきたい、手で触れ、目で見て、肌で感じて欲しいと願っています。作り続けていきます。

●問い合わせ
木工芸 マルニ
電話：(四三)〇二五七
(T・O)

矢板市内に温もりを届ける

まちのあかり

●団休名に込められた思いとは
「あかり」の下に人が集まるように、私たちの活動が「矢板に灯るあかり」となって、矢板市が人の集う場所になればと思いい名前をつけました。

●活動の内容は
主に朗読会を開催しています。読むだけではなく物語の内容に沿った絵を掲示し、耳で聞いて目で見て両方を楽しめる内容になっています。その物語の時代背景に合わせた衣装や音楽での演出など、趣向を凝らした内容にしています。

●今後のイベントは
上映会や音楽会など、皆さんに楽しんでいただける企画を考えています。

●メンバーの構成は
今は二十代と六十代の六人で活動しています。絵の得意な人、照明や本選び、そして朗読の得意な人など、それぞれ役割を生かしながら活動しています。

●今後の目標は
私たちの活動を幅広く知っていただけるように、上映会や音楽会など、皆さんに楽しんでいただける企画を市内各所で開催したいです。メンバーを随時募集していますので、少しでも興味をお持ちになった方はぜひご連絡ください。



●問い合わせ
machinoakari813@gmail.com
(Y・S)

●活動の内容は
朗読会を開催しています。読むだけではなく物語の内容に沿った絵を掲示し、耳で聞いて目で見て両方を楽しめる内容になっています。その物語の時代背景に合わせた衣装や音楽での演出など、趣向を凝らした内容にしています。

●今後のイベントは
上映会や音楽会など、皆さんに楽しんでいただける企画を考えています。

